りそな総合研究所
RESONA

2025 年 4 月 30 日

関西の景気トピックス【消費関連（25 年 3 月)】

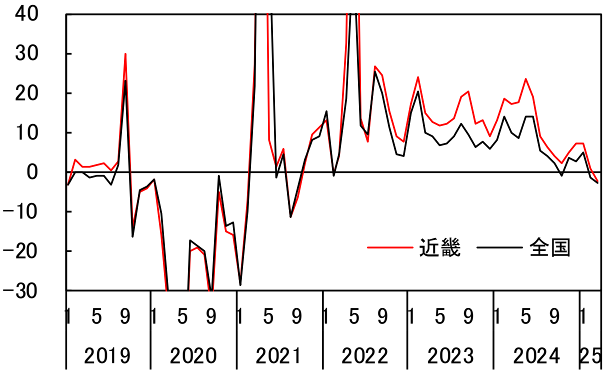
○ 25 年 3 月の百貨店売上（経済産業省）は前年比マイナス 2.6%と 37 か月ぶりの減少となった。訪日客数の増加傾向は続いているものの、円高の進行などにより、インバウンド売上の伸びが鈍化した。一方、スーパー売上の 3 月は前年比プラス 3.0%と、野菜や米価格の高騰などを背景に、売上が前年を上回る動きが続いている。

○ コンビニ売上（経済産業省）は、3 月は全店ベースで前年比プラス 2.6%と 2 か月ぶりの増加となった。22～23 年頃の増勢に比べるとやや低調ではあるものの、全体としては前年を上回る傾向が続いている。

○ 住宅着工戸数（国土交通省）の 2 月は、前年比プラス 11.2%と 3 か月連続の増加となった（3 か月移動平均）。種目別の内訳としては、持家、貸家、分譲ともに前年を上回ったことで、全体の増加につながっている。

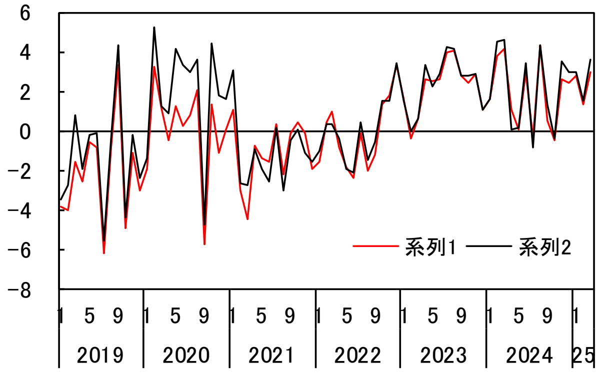
○ 各業界で売上が前年を上回るも、値上げによる単価上昇の影響もあり、一概に需要の強さを示すものとはいえない。今後も先行きには警戒が求められよう。

百貨店売上の推移（前年比）



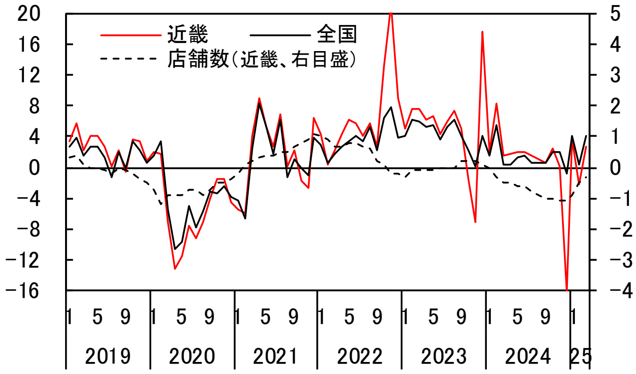
（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」

スーパー売上の推移（前年比）



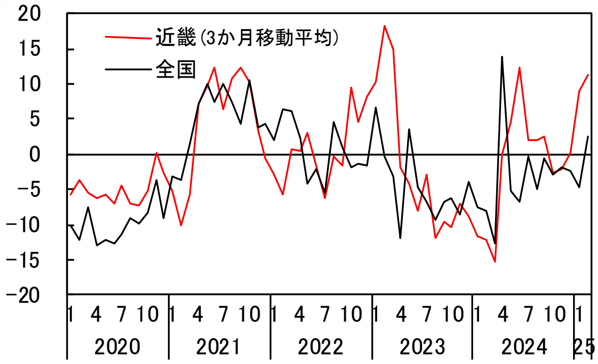
（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」

コンビニ売上の推移（全店ベース・前年比）



（出所）経済産業省

住宅着工戸数の推移（前年比）



（出所）国土交通省「建築着工統計」

本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL:06(4705)3635 mail:hd-araki@rri.co.jp